# オンライン学科
# 利用マニュアル

N-LINE
on demand

N-LINE

## 《６》ページの動画は必ず視聴して下さい

**※最終ページの受講申込書の提出がないと写真登録をしても受講できません！ご注意下さい。**
**申込書の提出と、写真登録をし、教習所側で登録承認をしてから受講可能になりますので、**
**受講できるようになるまでに少し時間がかかることがあります。**

※オンライン学科から対面授業へは切り替え不可。ご注意ください。
（対面授業必須の学科項目を除く）
※利用時間は９～２３時　１日　５コマまで受講可
（受講を開始していれば２３時以降も受講できます）

四日市自動車学校

# オンライン学科受講に際しての注意事項

スマホアプリで教習する場合、オンライン学科教習中に電話が着信したりSNSの通知を受信する等があると強制終了します。おやすみモード（集中モード、サイレントモード）などの設定を事前に済ませておきましょう。PCのブラウザで受講する場合はオンライン学科教習中に別ブラウザや別タブで操作をするなど、教習以外の他の操作をすると強制終了します。音量や画面サイズの設定は事前に済ませておいて下さい。

オンライン学科受講中は、画面を注視し、教習所で受講する際と同様に授業に集中しましょう。
オンライン学科受講中は、受講態度の判定のために自動的に写真撮影を行っています。
ＡＩ判定とは別に、指導員の目でも撮影した画像をすべて確認しますので、
不適切な場所（お風呂やトイレなど）や服装（下着姿など）での受講はやめてください。

教習中はＡＩが受講態度を不意的にチェックしております。以下の点に注意しましょう。
チェックで教習にはふさわしくない態度と判断された場合はNG判定としてカウントされます。
◎対面による行われる学科教習受講態度と同等と認められない受講態度
◎カメラの前から離れたり居眠りをしないこと
◎ノートや教本にメモを取る場合は、できるかぎり顔はカメラ正面を向けること
◎他の人と一緒にカメラに映らないこと
◎写真など、実際の人物以外の手段などでなりすましを行わないこと
◎登録した顔写真と著しく異なるメイクの場合、NG判定となる場合があります
◎インターネット回線で映像が途切れた場合もNG判定となります。
NG判定が多い場合、受講後に承認を取り消しますので、NG判定がでないように気を付けてください。

**故意的な不正受講が発覚した時は、公安委員会へ報告を行います。**
**その際、退校処分になることもありますので、不正行為は絶対に行わないでください。**
**また受講状況に問題がある場合はオンライン学科を中止し、対面学科で受講となります。**
**それによる教習期限切れなどは本人責任となりますのでご注意ください。**

オンライン（オンデマンド）学科の配信内容はすべて当校「株式会社三交ドライビングスクール」の著作物です。配信内容の録画、複製などを行い第三者へ提供した場合は、著作権侵害となり罪に問われます。またこれにより当校が損害を被った場合は、損害賠償請求を行います。
不適切な例は・・・
①自分のログインIDとパスワードを他人に教えて、当校のオンライン（オンデマンド）学科を視聴（再視聴）させた。
②配信内容の写真や動画をSNSへ投稿した。
③配信内容のスクリーンショットを友達などに見せた。
④他の人と一緒に視聴した。

# オンライン学科受講ルール

受講する場合は、集中できる静かな場所（自宅の自室など）で受講しましょう。
以下の場所では受講承認できません。
・乗り物内（電車、車、バスなど乗り物全般）　・野外
・周りに人がいる場所、飲食店などの店舗、学校の教室、公共施設など
・トイレ、風呂

当校の校内で受講する場合は、
パソコン教室のオンライン学科用パソコンで受講するか、
自習室で自身のスマートフォンやパソコンでイヤホンを使用し受講してください。
ロビーや女性ルームなどでは受講承認できません。

**オンライン学科受講は公安委員会が定める指針の**
**「画面を注視し、教習所で受講する際と同様に受講する」となっております。**
以下のような受講では、受講承認できませんのでご注意ください。

・移動しながらでの受講（歩きながら・乗り物全般）

・他事をしながらでの受講
（食事・化粧・テレビ・ゲーム・部屋の掃除・風呂・トイレ・喫煙　etc…）

・受講環境や受講態度が不適切な場合
（人としゃべりながら・寝ころびながら・明らかに画面を見ていない・
オンライン学科の音声が聞こえていない、聞こえづらいと思われる環境）

・その他
AIでのNG判定（タップOKも含む）が多すぎる場合。
カメラに顔が映っていない場合。
カメラから遠すぎる、または近すぎて顔が確認できない場合。

※その他、指導員がオンライン学科受講に不適切と判断した場合は受講承認
しませんので、教習所での学科受講と同等環境をしっかり心掛けてください。

# 学科受講の手順（流れ）

この順番で受講してください

**受講申込書を受付に提出**

- 顔写真登録
- スマホアプリインストール ※スマホをお持ちの方のみ

↓

対面
- 学科１・１４ ※入校式後

↓

オンデマンド
- 学科２～１３ ※順不問

**２段階の学科は２段階になってから受講して下さい。１段階中に受講しても無効となります。**

1段階

↓ 効果測定合格後

仮免試験

合格 ↓

オンデマンド
- 学科１６

**2段階のオンライン学科を受講するのは仮免学科試験合格日の１７時以降にしてください。**

↓

対面
- 応急救護処置 ※３時間連続で予約必要
- セット学科 ※危険予測の技能教習と２時間連続で予約必要

※応急とセット学科は順不問

↓

※すぐに受講可能

オンデマンド
- 学科１７

↓

※すぐに受講可能

オンデマンド
- 学科４～１５ ※順不問

2段階

↓

効果測定合格後

卒業検定

# オンライン学科教習の始め方(オンデマンド編)

## [スマートフォンでのオンライン教習（オンデマンド）の始め方]

### ●アプリのインストールとログイン方法

①オンライン学科教習ツールN-LINE（エヌライン）アプリを
App store または GooglePlayからダウンロードします。

ダウンロードの際は、以下のQRコードをご利用いただくか
「N-LINE」「エヌライン」で検索してください。

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

※インストール後もアプリは常に最新版に更新して利用してください

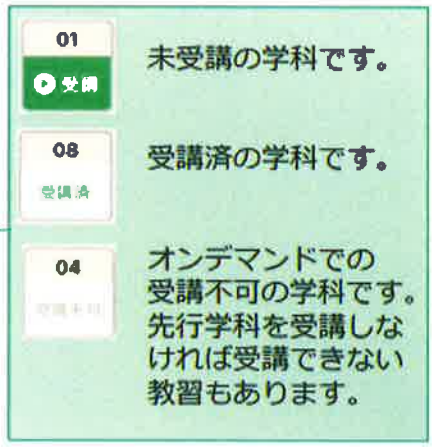
②アプリを起動させ、
・教習所コード
・教習生番号
・パスワード　を入力してログインします。

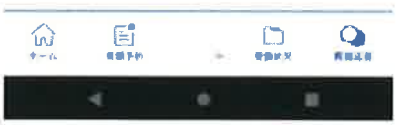
教習所コード
5501
教習生番号
0＋手帳の６ケタ
パスワード
生年月日を西暦で
８ケタ

### ●学科教習の受講方法

①下部のメニューから**オンデマンド**を
タップします。

②受講したい**学科番号**を
タップします。

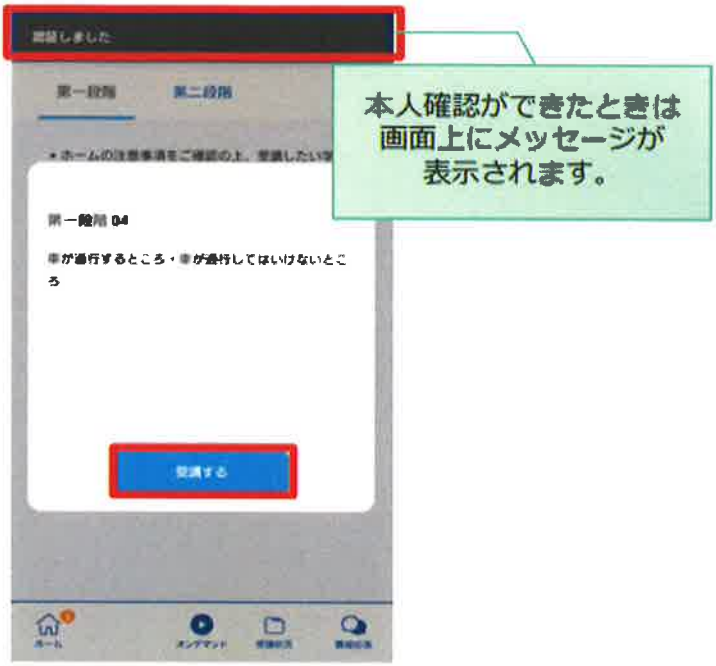




第二段階の学科を受講する時は上の「第二段階」のタブを押して切り替えて下さい。
なお、第二段階のオンデマンド学科は項目16を受講しないと、受講できないように
制限をしています。

③受講前に本人確認を行います。
「**本人確認を行います**」のメッセージが表示されたら
**OKボタン**を押さずとも自動的に認証が始まります。
スマートフォン等の**フロントカメラを正面から注視**してください。

④本人確認の認証後、受講可能な状態となります。
**受講する**ボタンをタップします。




本人認証ができない場合や何度も失敗する場合は
通われている教習所までご連絡ください。

⑤選択した学科番号に複数動画が設定されている場合もあります。
受講する動画を１つタップします。

⑥教習映像が始まります。

# オンライン学科を受講する前に、
# 必ず下記のスマートフォンの着信設定と、
# オンライン学科利用方法を視聴して下さい。

## オンデマンド受講時の着信設定など

OSにより、
設定の仕方が異なりますので、
左のQRコードを読み取り、
ご自身のOSの設定を
参照してください。

## オンライン学科利用方法

必ず視聴して下さい
（約６分）

# スマホアプリでの注意事項

教習中は、画面を注視し、教習所で受講する際と同様に授業に集中しましょう。
スマホアプリで教習中、電話が着信したり他の操作をすると強制終了します。
おやすみモード(集中モード、サイレントモード)などの設定を事前に済ませておきましょう。
教習中はAIが受講態度を不定期にチェックしております。以下の点に注意しましょう。
チェックで教習にふさわしくない態度と判断された場合はNG判定としてカウントされます。
・カメラの前から離れたり、居眠りをしないこと
・ノートや教本にメモを取る場合は、できるかぎり顔はカメラ正面を向けること
・他の人と一緒にカメラに映らないこと
・写真など、実際の人物以外の手段などでなりすましを行わないこと
・登録した顔写真と著しく異なるメイクの場合、NG判定となる場合があります。
・低速または不安定なインターネット回線で映像が途切れた場合もNG判定となります
NG判定が一定回数カウントされると不成立とみなし、教習は強制終了します。不成立となった場合は、再度はじめから映像を見ることになります。また受講中は受講態度の判定のために自動的に写真撮影を行っています。ＡＩ判定とは別に、指導員の目でも撮影した
した画像をすべて確認します。なりすましなどの不正受講が発覚した時は
公安委員会へ報告を行います。また退校処分となりますことをご承知おき下さい。

**NG判定：0**

視聴中、正しい姿勢、状況が確認出来なかった回数は、画面右上にカウントされます

教習映像を全て見終わると、「受講状況」の対象の学科番号に緑色の「済」マークが自動的につきます。

済　オンデマンドで受講が完了した教習は緑色の「済」マークが自動表示されます。

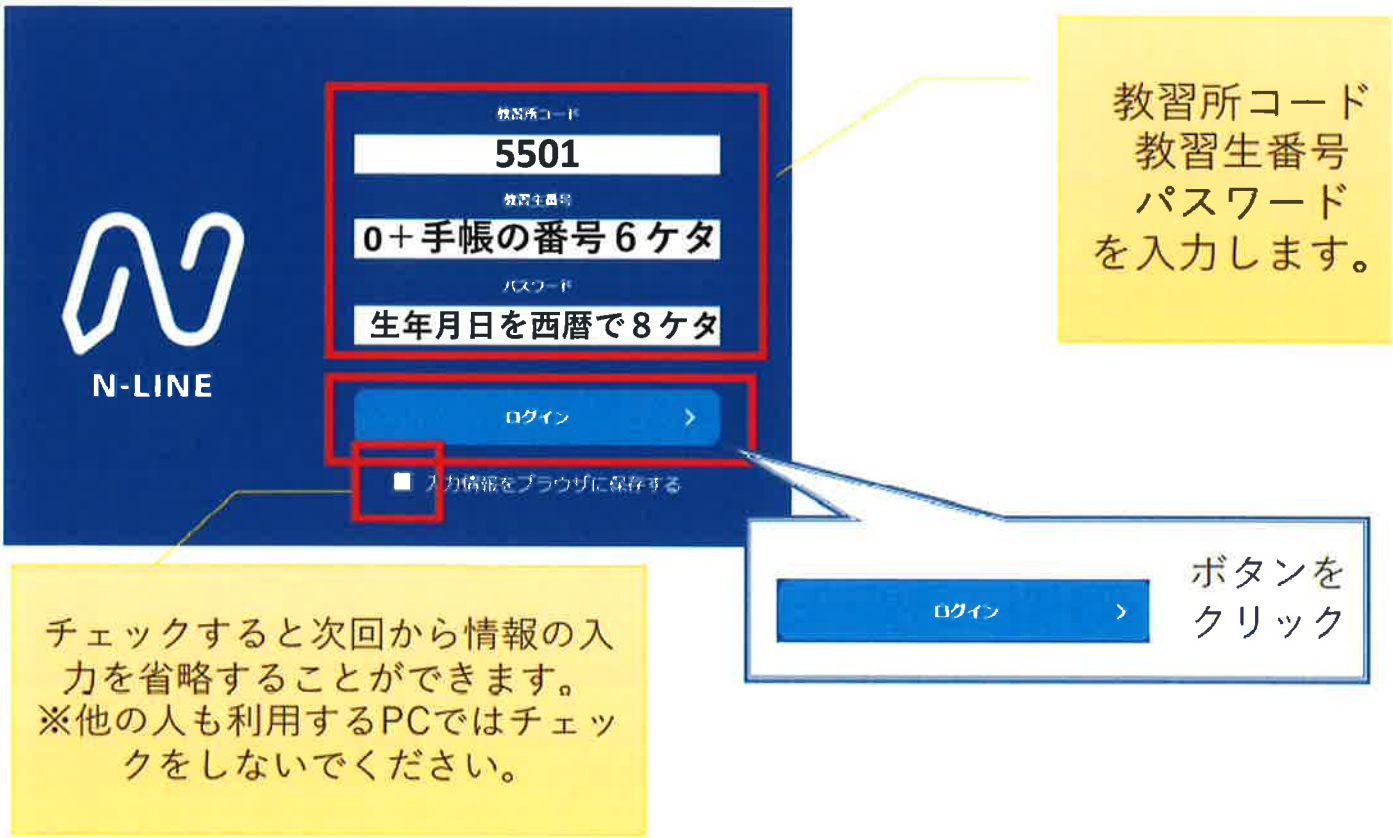
済　教習所にて対面で受講した教習は、赤色の「済」マークが受講した約1時間後に自動表示されます。

## [パソコンでのオンライン教習（オンデマンド）の始め方]

お使いのパソコンのブラウザから以下のURLにアクセスします。

https://study.neumann-line.net

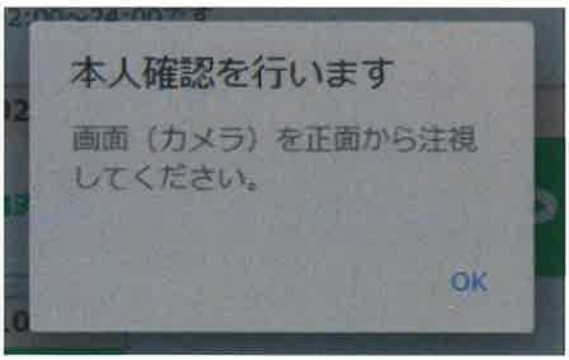
※対応ブラウザ
Microsoft Edge、Google Chrome
（Safari等、上記以外のブラウザからは受講できません）

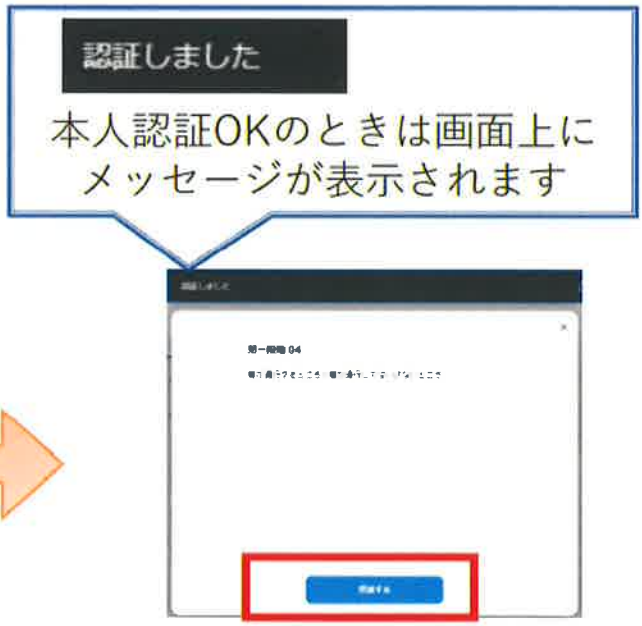


①TOP画面の左メニューの
[オンデマンド]をクリックします

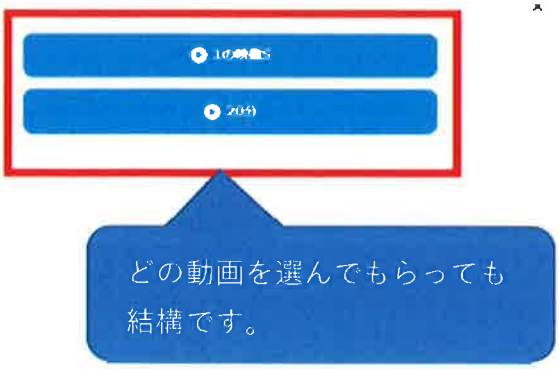
②受講する学科番号をクリックします。

③利用者の本人確認を行います。**パソコンに接続しているカメラに向かって正面から注視**してください。[OK]を押さずとも、自動的に認証が始まります。確認が出来ない場合は、教習所様にご確認ください。




④学科番号の中に複数映像が登録されている場合は、１つ選択します。




⑤教習映像の再生が始まります。

# パソコンでの注意事項

教習中は、画面を注視し、教習所で受講する際と同様に授業に集中しましょう。
事前に電話やLINE通知の着信を受けない設定にしてください。
設定についてはPCの説明書などを参照してください。
教習中はAIが受講態度を不定期にチェックしております。以下の点に注意しましょう。
チェックで教習にふさわしくない態度と判断された場合はNG判定としてカウントされます。

・カメラの前から離れたり、居眠りをしないこと
・ノートや教本にメモを取る場合は、できるかぎり顔はカメラ正面を向けること
・他の人と一緒にカメラに映らないこと
・写真など、実際の人物以外の手段などでなりすましを行わないこと
・登録した顔写真と著しく異なるメイクの場合、NG判定となる場合があります。
・低速または不安定なインターネット回線で映像が途切れた場合もNG判定となります

NG判定が一定回数カウントされると不成立とみなし、教習は強制終了します。不成立となった場合は、再度はじめから映像を見ることになります。また受講中は受講態度の判定のために自動的に写真撮影を行っています。ＡＩ判定とは別に、指導員の目でも撮影した
した画像をすべて確認します。なりすましなどの不正受講が発覚した時は
公安委員会へ報告を行います。また退校処分となりますことをご承知おき下さい。

教習映像を全て見終わると、「受講状況」の対象の学科番号に緑色の「済」マークが自動的につきます。

済　オンデマンドで受講が完了した教習は緑色の「済」マークが自動表示されます。

済　教習所にて対面で受講した教習は、赤色の「済」マークが受講した約1時間後に自動表示されます。

## 受講中の正しい姿勢

オンデマンド受講中は、定期的に受講者の様子をカメラで撮影し、受講態度をチェックします。
撮影した写真が授業態度として適切ではないと判断された場合、判定NGとみなされ、NGになった写真が表示されます。

NGになった写真をもとに、以下の点に注意してみましょう。

NG

OK

自分の顔が見切れて映っている場合は、カメラ正面に映るよう、スマートフォンの向きを調整しましょう

動画の視聴は映像に集中できる場所、状態で行いましょう。
スマートフォンは固定しながら見るなど、画角がぶれないようにしましょう。

授業態度としてふさわしくない格好での受講はやめましょう。

不正受講を確認するため、AIが随時写真を自動撮影しており、卒業後も一定期間、サーバーに写真データが保存されております。お風呂やトイレなど受講にふさわしくない場所での受講はやめてください。

高校生のみなさまへ・・・

## 高校から許可を得て入校している高校生の方への注意事項です

オンライン学科は自分の好きな時間に受講できますが、受講記録として受講を開始した時刻と終了した時刻、そして受講時にＡＩが不定期に撮影した写真がサーバーに保存されます。

高校が自動車学校への通学を禁止している日や時間、病気などで高校を休んだ日など、教習の受講を禁止されている時に受講が発覚した場合、当校は一切責任を負いません。（受講結果の取消はできません）

また、当校は高校から調査目的でオンライン学科の受講記録の開示を求められた場合は、該当生徒の受講記録を開示する場合があります。
高校で定められたルールを厳守して、真剣に受講してください。
詳しくは各高校へ問い合わせをして確認してください。

不正受講はただちに退校処分となります。またオンライン学科の配信内容を撮影してSNS等へ投稿した場合、著作権侵害の犯罪となります。

# 重要！必ず読んでください！

オンライン学科の承認には１営業日必要になります。そのため、

**以下の期限までに受講が終わっていなければ次の教習や検定が受けられません。**

| | | |
|---|---|---|
| 修了検定 | 2営業日前までに1段階の学科をすべて受講済になること | |
| 高速教習 | 2営業日前までに2段階項目17の学科を受講済になること | |
| 卒業検定 | 2営業日前までに2段階の学科をすべて受講済になること | |
| 準中型貨物（技能17時限目） | 2営業日前までに2段階項目7と12の学科を受講済になること | 準中型のみ |
| 準中型夜ｼﾐｭ（技能18時限目） | 2営業日前までに2段階項目8の学科を受講済になること | |
| 準中型ｾｯﾄ（技能19時限目） | 2営業日前までに2段階項目6の学科を受講済になること | |

| | |
|---|---|
| 技能教習「みきわめ」 | 前日までに各段階の学科をすべて受講済になること |
| 効果測定 | 前日までに各段階の学科をすべて受講済になること |

| | |
|---|---|
| ２段階技能６時限目 | 前日までに２段階項目16の学科を受講済になること |

# 学科教習第１段階

## 教習手帳のオンライン学科押印について

ページ下部の【学科番号と項目番号一覧】をよく見て

**項目番号**を見て手帳に**押印**してください

【教習手帳】

鉛筆で受講した日付を記入

| 学科教習１段階 | 教習項目　14　教習時間　10　時限 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月　日 | | | | | | 11/21 | | |
| 指導員印 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 済 | 7 | 8 |
| 実施項目名 | 1・14 | 2 | 3 | 4 | 6 | 5・7 | 8 | 9・10 |
| 月　日 | | | | | | | | |
| 指導員印 | 9 | 10 | | | | | | |
| 実施項目名 | 11・12 | 13 | | | | | | |

済印を押す

項目番号

・N-LINEでのオンデマンド選択画面で表示されている番号は『**学科番号**』です。

### 学科番号と項目番号一覧

| 第1段階 | | |
|---|---|---|
| 学科番号 | 項目番号 | 項目内容 |
| 01 | 1・14 | 運転者の心得・オートマチック車の運転 |
| 02 | 2 | 信号に従うこと |
| 03 | 3 | 標識・標示に従うこと |
| 04 | 4 | 車の通行するところ、車が通行してはいけないところ |
| 05 | 6 | 交差点等の通行、踏切 |
| 06 | 5・7 | 緊急自動車等の優先・安全な速度と車間距離 |
| 07 | 8 | 歩行者の保護等 |
| 08 | 9・10 | 安全の確認と合図、警音器の使用・進路変更等 |
| 09 | 11・12 | 追い越し・行き違い |
| 10 | 13 | 運転免許制度、交通反則通告制度 |

# 学科教習第2段階

## 教習手帳のオンライン学科押印について

ページ下部の【学科番号と項目番号一覧】をよく見て

**項目番号**を見て手帳に**押印**してください

【教習手帳】

項目番号

鉛筆で受講した日付を記入

| 学科教習2段階 | | | 教習項目　17　教習時限　2・5・16　時限 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月　日 | | | | | | 11/21 | | |
| 指導員印 | | | | | 15 | 済 16 | 17 | 18 |
| 実施項目名 | 1 | 2 | 3 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 月　日 | | | | | | | | |
| 指導員印 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 実施項目名 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12・13 | 14・15 | 16 | 17 |

項目番号

済印を押す

・N-LINEでのオンデマンド選択画面で表示されている番号は『**学科番号**』です。

| 第2段階 | | |
|---|---|---|
| 学科番号 | 項目番号 | 項目内容 |
| 15 | 4 | 死角と運転 |
| 16 | 5 | 適性検査に基づく行動分析 |
| 17 | 6 | 人間の能力と運転 |
| 18 | 7 | 車に働く自然の力と運転 |
| 19 | 8 | 悪条件下での運転等 |
| 20 | 9 | 特徴的な事故と事故の悲惨さ |
| 21 | 10 | 自動車の保守管理 |
| 22 | 11 | 駐車と停車 |
| 23 | 12・13 | 乗車と積載・けん引 |
| 24 | 14・15 | 交通事故のとき・自動車の所有者等の心得と保険制度 |
| 26 | 17 | 高速道路での運転 |